



高 小 だ よ り

～高茶屋小大好き 前向きに取り組む子どもの育成～

つしりつたかちややしょうがっこう
津市立高茶屋小学校

れいわねん
令和7年12月号

ぶんせき こうちとう
(文責: 校長)

～人権集会 みんながなかよくなるために～

11月21日に入権集会が行われました。多くの保護者の皆さんにもご参観いただき子どもたちの励みになったと思います。お忙しい中、ありがとうございました。学年でどんなことを伝えるか考え、話し合い、練習してきました。今回の入権集会では今までの学習を振り返り、自分、友達、家族、地域、周りの様々な人たちとのつながりを考える機会になりました。そして学んだことや考えたこと、素晴らしい歌声をみんなに届けることが出来ました。これから大切なことは、今までの学びを行動にうつしていくことです。皆が安心して笑顔で過ごせる学校を作っていきたいです。



《心配される子どもたちの言葉》

高茶屋小学校には、外国につながる子どもたちがたくさん在籍しています。国も様々あり数か国の大國につながる子どもたちがいます。一人一人顔が違うように、肌の色も皆違います。国籍も違います。しかし最近、子どもたちが、人種差別の用語として厳しく非難される言葉を使っていることがわかってきました。

以前は、クーピーやクレパス、絵の具には「はだいろ」という色がありました。同じ色は、「ペールオレンジ」等と言われるようになり、「はだいろ」とは言いません。肌の色は人それぞれだからです。

肌の色に限らず、人はそれぞれ違います。性格も考え方も違います。違つて当たり前です。しかし、自分と違うからといってそれらを受け入れたり認めたりせずに「排除」したり、言葉の武器として使う所からいじめや差別が生まれます。大切な子どもたちが、「差別する人」「差別される人」になってほしくはありません。しかし今の子どもたちには、大人の知らないところで、様々な情報が入つてきます。意味を知つて相手を傷つけるために使つている子がいます。意味を知らないに「面白そうだから」と使つている子もいます。大人も子どもも、自分たちの使つている言葉が、相手を傷つけていないか常に意識していく必要があります。学校では、授業でも人権学習をしていきます。子どもも大人も、すべての人々が安心して暮らせる社会を目指していきたいです。

こじんこんだんかい

個人懇談会よろしくお願ひします 12月17・18・19日

こんかい きょうう かた こんだんかい 2がつき おこ がっこう がくしゅうめん
今日は希望される方の懇談会です。2学期のお子さんの学校での学習面や
せいかつめん つうちひょう おつたえ 10分かんていど
生活面について、通知表をもとにお伝えさせていただきます。10分間程度の
みじかいじかん おねがい
短い時間ではありますが、よろしくお願ひします。

こんだんかい きょうう ほこしゃ ほう おこ しんぱい など
また、懇談会を希望されない保護者の方も、お子さんことで心配なこと等
がございましたら、ご連絡ください。年間の授業参観も限られています。普段
の学校やお子さんの様子を参観していただくこともできますので、事前にご
れんらく さんかん じぜん
連絡いただきご参観ください。

★なんこうちくじんけんふえすていはる 南郊地区人権フェスティバル 11月8日

たかちややしみんせんたー なんこうちくじんけんふえすていはるが
おこな なんこうちゅうじんけんさーくるせいど しかいしんこう
行われました。南郊中の人权サークルの生徒が司会進行
つとめ たかちややしうがっこう 4ねんせい ゆにはーさるでさいん
を務め、高茶屋小学校からは4年生がユニーバーサルデザイン
まんなだ はっぴょう しゃかい ぶらくさべつ
について学んだことを発表しました。社会には、部落差別
さまざま さべつ へんけん こども
をはじめとする様々な差別や偏見があります。子どもたち
はっぴょう じんけん たいせつ いっぽ おも
の発表が人権を大切にする一歩につながればと思います。



★2年生 焼き芋 11月21日

ちいき あめい かた おせわ そだて
地域の7名の方にお世話になり、6月から育ててきた
じゅうかく やきいも
さつまいもを収穫し、焼き芋にしました。
P T A がくねんかつどう おこなわ ちいき みなさん
PTA学年活動もかねて行われました。地域の皆さんに
あさは やく ひ は、朝早くから火をおこしていただき、約400個近く
いも や いて たいいくかん うち あそんだ
の芋を焼いていただきました。体育館でお家の人と遊んだ
あと あと やきいも こころ からだ
後は、ホカホカの焼き芋をいただき、心も体もあたたまる
たのしいじかん 楽しい時間となりました。



SNSの取扱いについて

いぜん がっこうだより おつたえ こども SNS
以前、学校便りでもお伝えさせていただきましたが、子どもたちのSNSの
とりあつかいかた たいへんしんぱい さいきん お がっこう たぶれつと
取扱い方について大変心配なことが最近も起きています。学校のタブレット
つかい じゅぎょう かんけい どうが しゃしん さつえい いえ もちかえったさい
を使い、授業に関係のない動画や写真を撮影し、家に持ち帰った際にSNS
ともだち いっしょ どうが と きょか
にあげる、友だちと一緒に動画を取り、許可なくSNSにあげる、それに対
して、ひどいコメントを入れる等、ルールや、個人情報の取り扱い方につい
て、守られていないということが多々起きています。高学年は、授業でも学
さいど おこ ただしきすまほ たぶれつと つかえて こがくねん
びます。再度、お子さんが正しくスマホやタブレットを使っているかをご確認
ほこしゃ みなさん こきょうりょく か
ください。保護者の皆さんのご協力が欠かせません。

みえ さま こうつう
ヴィアティン三重バレーボールチーム様から、交通
あんぜんけいはつかんばん とびだし ひ あ つしない
安全啓発看板「飛びだしヴィアくん」を津市内の
しようがっこう こきふ がっこうきたもんちかくさか
小学校にご寄付いただきました。学校北門近く坂
どちゅう せっち の途中に設置しました。ありがとうございました。

